

東九州自動車道の現状について（日南市管内）

令和7年3月24日現在

1. 事業概要

東九州自動車道は、北九州市を起点に大分県、宮崎県を経て、鹿児島市に至る総延長436kmの高速自動車国道であり、現在、未開通区間である、日南東郷IC～（仮称）南郷IC～志布志ICにおいては、国の新直轄事業として整備が進められています。

2. 整備効果

周辺観光地への速達性・周遊性向上により、広域に渡る新たな観光周遊ルートが形成され、観光振興による地域経済の活性化が期待されます。

また、現道の災害時通行止め、津波浸水区間や防災点検要対策箇所を回避し、輸送ルートの確保が図られ、平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するための道路ネットワークが構築されます。

3. 事業進捗

①清武南～日南北郷

令和5年3月25日 開通

②日南北郷～日南東郷

平成30年3月11日 開通

③日南東郷～油津

【平成28年度事業化】

■用地買収進捗率97%

■事業進捗率51%

※進捗率は夏井～志布志を含む

④油津～南郷

【平成31年度事業化】

■用地買収進捗率28%

■事業進捗率12%

※進捗率は奈留～夏井を含む

⑤南郷～奈留（串間市）

【令和6年度事業化】

■用地買収進捗率0%

■事業進捗率0%



<注意>

※用地買収・事業進捗率は、令和6年3月31日時点

※工事進捗率は、事業費ベース

4. 工事進捗状況【令和7年2月末】

※宮崎河川国道事務所より提供

日南東郷IC付近より撮影



(仮称) 日南油津大橋付近より撮影



(仮称) 油津IC付近より撮影

